

# 第2期中期経営五ヶ年計画のための事業評価シート

**廃止事業 1-1**

【一般社団法人ばんえい競馬馬主協会】

＜廃止年度：平成31年度＞

事業名	流通促進事業	定款条項	第4条第1項第2号事業【重種馬の生産振興及び流通促進に関する事】	評価年月	令和3年10月
-----	--------	------	----------------------------------	------	---------

事業運営方針	廃止(臨時家畜市場の廃止)				
本計画の目標					
具体的な取組み					

◎過去五ヶ年の事業費の推移(正味財産ベース) (単位:千円)

区分	年度	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (実績)	令和2年度 (実績)	令和3年度 (見込)
経常収益		410	95	—	—	—
内 訳	売買手数料	395	32	—	—	—
	販売申込料	15	14	—	—	—
	損失補填金	0	49	—	—	—
経常費用		874	788	—	—	—
内 訳	流通促進事業費	156	57	—	—	—
	事業管理費	718	731	—	—	—
当期経常増減額		△464	△693	—	—	—
経常外費用		0	0	—	—	—
他会計振替額		464	693	—	—	—

◎廃止の経緯(理由)

競馬場における臨時家畜市場につきましては、例年、第1回能力検査の翌日に開設しておりましたが、市場開設前後にきゅう舎構内において相対取引が恒常的に行われている実態が解消されず、市場取引が低調となるなど、今後、事業として継続して行くことが困難であるという判断から、平成31年4月以降は開設しないことといたしました。  
(参考例～平成30年度の出場頭数14頭で成立頭数は1頭。成立率7.1パーセント)

--	--

◎評価基準

A	現行の事業規模・同内容で継続する	必要性	
B	現行の事業規模を拡大し、同内容で継続する	妥当性	
C	現行の事業規模を拡大し、内容を見直して継続する	有効性	
D	現行の事業規模を縮小し、同内容で継続する	効率性	
E	現行の事業規模を縮小し、内容を見直して継続する	公平性	
F	現行の事業内容を見直して継続する	予算規模	
G	この事業は継続困難なため廃止する	執行体制	

【総合評価・意見等】

当該事業は、当協会で市場を開設しなくても、この時期、馬の売買は相対取引されている。今後に於いても、市場環境の変化や当事者の意識改革がない限り廃止する事は止も得ない。

**判定**  
**G**